



令和6年度

蛸島小だより



～ たわいもない話 ～

私の年老いた両親は、1月中旬以降、現在も金沢市に居る妹の家に避難して生活しています。そのような事情もあり、私は時々、休日を利用して両親に会うために金沢へ行きます。久しぶりに顔を見に行くと、母親が、最近私に話しかける話題は、季節柄「祭り」の話が多くなりました。

「今年の松波の祭りはあるのか?」、その後、必ずと言っていいほど、「正院の祭りはあるのか?」と聞いてきます。母親は正院町の生まれなので、今でも正院の祭りが気になるようです。(息子が、蛸島小の校長をしているのに、蛸島の祭りについては聞いてきません・・・すみません・・・)

妹の家に数時間いる間に、「今年の松波の祭りはあるのか?」、「正院の祭りはあるのか?」と母親は、嬉しい顔をして何度となく聞いてきます。年老いているから仕方がないのですが、1時間に3回も4回も聞いてくるので、しまいには、「さっき言うたがいね。」とあしらってしまうことが度々です。しかしながら、昔の祭りの思い出を次々に話す母親は、実に楽しそうなのです。何度も同じ質問をされて、いい加減に嫌になる気持ちと、こんなに楽しそうに、たわいもない話を続けるのなら、「うん、うん」と、もっと聞いていようかなと思うときもあります。



にぎわう蛸島のキリコ祭り



「たわいもない」は、「取るに足らない」という意味の言葉です。取り上げるほどの重要度がなく、「たいしたことがない」という意味があります。

おそらくですが、人なら誰でも「たわいもない話」をしながら、楽しい時間を過ごすことがあるのではないのでしょうか。相手が嬉しそうに聞いてくれていると信じて(笑)。

昨年の親子体験活動(ニュースポーツ) 地震から半年が経とうとしていますが、保護者のみなさんや地域の方々のおかげで、子ども達の心は少しずつ落ち着いてきているようです。子どものことですから、家にいるときは、時にはわがままを言ったり、落ち込んでしまったりするときもあると思います。

蛸島小の合言葉の一つである『「底力(そこちから)」失敗を恐れずに挑戦する力』を発揮するためには、何よりも、子ども達が安心して「たわいもない話」をする場所や時間が必要です。お子さんの好きそうな話題を取り上げて、嬉しい顔で「たわいもない話」をする時間をどんどん作っていただきたいと思います。安心して楽しい時間を過ごすことができる場所があるからこそ、難しい課題やツライことにでも立ち向かっていけるのではないのでしょうか。よろしく願いいたします。

校長 河元 智志

キラリ☆蛸島っ子ニュース!

もっと知りたい! 蛸島町!



勉強になりました!
ありがとうございました!



「蛸島町についてもっと知りたい!」という思いから、3・4年生が、塚さんと梧さんをゲストティーチャーに招き、蛸島町についての学習会を行いました。子ども達の質問に丁寧に詳しく答えて下さり、蛸島に伝わる伝説や、地震の被害や復興についてなど、分かりやすく教えて下さいました。自分達の町の良さや歴史、今後について学ぶことができた貴重な時間となりました。

蛸島町をきれいに! ボランティア清掃



協力してごみ拾いができたね! きれいになって気持ちいい!

6月6日(木)に、全校でボランティア清掃を行いました。3つのグループに分かれて主に学校周りのごみを拾いました。地震の被害の影響もあり、道路にはガラスやプラスチックの破片や、吸い殻やペットボトルなどのゴミがたくさん落ちていました。「あったー!」と子ども達はどんどん拾い最後は分別をしました。地域がきれいになったことをみんなで喜び合いました。

生き物観察会

どじょうやおたまじやくしもいたよ!



6月10日(月)、今年度は正院小4年生・蛸島小3・4年生合同で、生き物観察会を行いました。今回は正院町飯塚地区の田んぼや用水路にいる水生生物の調査をしました。たくさんの生き物を捕まえ、場所や種類ごとに分類しました。生物の名前や生態を知ることができて、子ども達も満足そうでした。9月にもう一度観察会を行い、違いや変化について調べる予定です。

熱中症に気をつけよう

暑さ対策を
しなくっちゃ!



6月12日(水)に、保健委員会が中心となって熱中症予防の保健集会を開きました。熱中症予防に適した服装などを縦割り班ごとで考え、着せ替えをしたり、体を冷やすならこの部分が良いかタブレットを使って考えたりしました。活動を通して子ども達はさらに予防に心がけることや、普段からの規則正しい生活が大切であることを学びました。

子どもの心のケア研修会

6月13日(木)の授業参観後に、スクールカウンセラー表広大さんを講師に迎え、PTA教養講座「子どもの心のケア研修会」が行われました。災害後のストレスは長期的な影響があることや、子どもに特有のトラウマ反応があること、そして自分では自覚しにくく、家庭での関わりが重要であることなどについてお話を聞きました。そして子ども達が安全で愛されている実感もてるようなことを保護者として行っているか、それぞれの家庭の様子を交流しました。子どものために大人の存在が重要であることを学んだ、有意義な時間となりました。





セルフケア、子どものケアなど、地震後によく耳にしておりましたが、実際どのようにしたらよいか分かりませんでした。今日のお話を聞いて、まず家は安全な場所であるということや、自分達がちゃんと守ってあげると、ということ子どもに伝えたいです。



保護者の感想です

地震後半年が過ぎ、終わったことのように思っていたのですが、心のケアについてはまだこれから先に出てくることや、長い期間が必要であることを知りました。またいつ来るか分からない地震と向き合い、安全だと感じる事に難しさも感じています。

7月の主な行事予定

- 2日(火) 耳鼻咽喉科検診(1・2・4年)
- 3日(水) 蛸島っ子面談
星に願いをセタプロジェクト委員会 
- 4日(木) 児童集会
寄せ植えプロジェクト
(カインズさん)(午後)
- 5日(金) 朝の読み聞かせ
- 8日(月) 蛸島小ファミリーデー
プール授業(1・2年 午前 飯田小)
- 9日(火) シェイクアウトいしかわ
SDGs合同学習会3~6年
- 11日(木) 全校集会
- 12日(金) 朝の読み聞かせ(どんぐり)
プール授業(3~6年 午後 飯田小)
- 16日(火) 安全点検日
- 17日(水) 防犯教室
クラブ 
- 18日(木) 児童総会・校外子ども会
- 19日(金) 大掃除 終業式
- 22日(月) 通知表渡し・個人懇談
夏季休業 ~8月31日まで
- 31日(水) 珠洲市親子議会